

科目名 水産増殖学特論 (2単位)

担当者氏名 白井 滋、渡邊 研一

◆学習・教育目標

地球規模での人口増加と食料需給の逼迫に伴い、世界各国で水産資源の枯渇が問題となっている。農・畜産業のように、人手をかけることによって水産物を生産する、あるいは生産を促すことは、今後の水産業においてますます重要な位置を占めると考えられる。なかでも、卵・稚仔の供給、環境汚染、餌料の確保等の諸問題を考えると、自然の生産力を活用する「増殖」という考え方はもっとも期待度の高いものと言えるだろう。授業では、我が国の現在の水産業において「増殖」の占める位置や、より具体的な「増殖」の内容についての基礎を学び、水産業をより深く理解することを目的とする。

◆取り扱う領域（キーワードで記載）

増殖 栽培漁業 我が国の水産業

◆授業の進行等について（単位制度に基づく授業の進行予定・内容）

回数	テーマ	内容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1-7回	我が国の水産業における増殖（白井）	我が国の水産業の実体を知るとともに、増殖事業の果たすべき役割を考える。	具体的にどのような増殖的な行為が行われているかを理解する。
8-15回	水産増殖における栽培漁業の役割（渡邊）	栽培漁業の工程と水産増殖における役割について論ずる。	栽培漁業について知ることにより増殖に関する基礎知識を得る。

◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

書名／著者／発行所（発行年）

必要に応じてプリント配布する。

◆授業をより良く理解するのに便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所（発行年）

適宜紹介する。

◆評価の方法（レポート・小テスト・定期試験・課題等のウェイト）

レポートと出席により評価する。

◆その他受講上の注意事項
